学校番号	115

令和２年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高校生の美術１」　（日本文教出版）						
副教材等	「WATCH2」　（秀学社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・技術を身に付けるだけでなく、制作活動の中で得られる内面の成長も大切にします。どの課題も、自己と向き合いながらの制作になります。自己表現として作品を制作する喜びを実感してください。課題ごとに『ふり返りシート』に記入してもらいます。また、他者の作品を「鑑賞」する活動も通して、自己と他者の理解を深めていきましょう。

2　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 鑑賞活動やグループワークの様子 ふり返りシート	アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品 ふり返りシート	制作途中の作品 作品 ふり返りシート	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	Tangle日記	【デザイン】【鑑賞】 ・毎時間、1枚ずつ、その日の気持ちを模様にして表現する。 ・最後にそれらを一人ひとり時系列に並べ、鑑賞する。	○	○	○	○	a:作品に自分の気持ちが表れることの面白さを実感し、主体的に制作している。 b:自己とじっくり向き合い、感じたことを線で表現できている。 c:模様の構成に、創造性がある。線が丁寧に描けている。 d:他者の作品に興味を持ち、積極的にコメントを残している。鑑賞で得られたことを、ふり返りシートに記入している。	・制作の様子 ・鑑賞活動の様子 ・ふり返りシート ・作品
	My マン ダラ ステッカー	【デザイン】 ・自分でマンダラ模様をデザインし、ポスターカラーで彩色する。	○	○	○		a:作品に自分の気持ちが表れることの面白さを実感し、主体的に制作している。 b:形や色の細部までこだわり、自分の気持ちにフィットするまで追究している。 c：模様の構成に、創造性がある。色が丁寧に塗れている。	・制作の様子 ・ふり返りシート ・作品
2学期	鉛筆デッサン	【絵画・彫刻】 ・鉛筆をカッターで削る。 ・鉛筆デッサン「立方体」「球」「花」	○	○	○ ○		a:鉛筆の濃淡だけで立体的な表現ができることに関心を持ち、主体的に制作している。 b:ものの形だけでなく、重さや質感までもよく見て感じている。 c:鉛筆をカッターで削る技術を習得している。 鉛筆の濃淡を生かして、ものの立体感を表現できている。	・制作の様子 ・ふり返りシート ・作品

2学期	油絵(抽象画)	【絵画・彫刻】【鑑賞】 お題に沿って油絵の具の扱いを学びながら、画面を埋めていく。最後は音楽を聴きながら、イメージに合った雰囲気を作り出す。 乾いた背景の上に「球」「グラデーション」を描く。 お互いの作品を鑑賞する。	○ ○	○ ○	○	○	a:油絵の具の特性に興味関心を持ち、主体的に制作している。 自己の内面と向き合いながら、抽象的な表現を模索している。 b:油絵の具の扱い方を、積極的に試し、様々な発見をしている。 c:絵の具や筆の扱いに慣れ、球やグラデーションを描けている。 d:他者の作品に興味を持ち、積極的にコメントを残している。鑑賞で得られたことを、ふり返りシートに記入している。	・制作の様子 ・鑑賞活動の様子 ・ふり返りシート ・作品
	油絵(模写)	【絵画・彫刻】 教科書に載っている油絵(りんご)の模写を行う。 背景は自由に彩色する。	○	○	○		a:油絵の具の特性に興味関心を持ち、主体的に制作している。 b:背景の彩色を工夫している。 c:絵の具や筆の扱いに慣れ、見本に近い色や形を表現している。	・制作の様子 ・鑑賞活動の様子 ・ふり返りシート ・作品
3学期	油絵(自由画)	【絵画・彫刻】 自分で参考資料を用意し、「風景」「生物」「人物」「動物」の中から、自由に題材を選んで描く。	○	○	○		a:主体的に、思い入れのある題材を選び、自由なものを描く喜びを味わう。 b:構図や表現方法を模索し、表現したい雰囲気を追究する。 c:絵の具や筆の扱いに慣れ、見本に近い色や形を表現している。	・制作計画書(下描き) ・制作の様子 ・ふり返りシート ・作品

※　表中の観点について　a:美術への関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。